

 <p>あいとぴあ 相原まちづくり協議会情報誌</p>	発行	相原まちづくり協議会	
	2001年	責任者	今村忠司
	9月28日	所在地	町田市相原町1241番地
	第10号	電話	042 (774) 8705



英国王立園芸協会会員)
・ テーマ 「花いっぱい
のまちづくり」
ガーデニングのすすめ

午後 2時50分から<相原
「まちなみガーデニング」
コンクール表彰式>

第2部

パネル座談会午後3時
から<シンポジウム「花
いっぱいのまちづくり」>

**相原「まちなみ
ガーデニング」コン
クールを実施しています**

**10月21日に第4回「まちづくり講演会」を
開きます。ぜひ、参加してください。**

相原まちづくり協議会では、第4回「まちづくり講演会」を10月21日(日)午後1時20分から堺市民センターで開きます。講演は園芸装飾アドバイザーの松田一良氏(英国王立園芸協会会員)が「花いっぱいのまちづくり」をテーマに行います。

講演会終了後、引き続いて、相原「まちなみガーデニング」コンクールの表彰式を行います。また、入賞者の皆さんにも参加していただき、「花いっぱいのまちづくり」をテーマにパネル座談会を開きます。入場は無料です。

各家庭での花作り、庭造りの参考になりますので、ぜひ、多数ご参加下さい。

と き 10月21日(日)午後1時20分～4時
30分

と ころ 堺市民センター2階ホール

第1部

講 師 松田一良氏(園芸装飾アドバイザー)

花に囲まれた生活は安らぎと華やかな気分を与えてくれます。まち全体が花いっぱいになれば、相原のイメージも、さらに明るいものに変わります。私たちの生活や環境を花により、潤いのある豊かなものにするため、相原連合町会と相原まちづくり協議会は、相原「まちなみガーデニング」コンクールを9月に実施します。

各個人で花作り、庭づくりをしている人たちの励みになるよう、優れた花作りをしている人々を表彰するものです。それが、結果的には、花いっぱいの美しいまちづくりとなります。また、意識が向上することを狙っています。

活動の目的から、今回は相原の道路から見える場所に花を育てている方が対象です。今年は、初めての取り組みのため、時間的な余裕がなく、一般公募ではありません。各町会から3件づつ推薦していただき、その中から、審査するものです。審査委員は相原連合町会と相原まちづくり協議会からの選任の他、園芸装飾アドバイザーの松田一良氏(英国王立園芸協会会員)も加わります。

入賞者は金賞1人、銀賞1人、銅賞1人です。表彰式は10月21日の第4回まちづくり講演会の後、行います。

まちなみ花いっぱい運動を

展開しています

ヨーロッパや米国の住宅地を歩くと、庭が通りに向かって開かれています。このため、まち全体が華やかです。日本は、プライバシー 保護や防犯に備えて、内側に庭を作っているところが多く、まち並みが殺風景になりがちです。

しかし、最近では、全国的に個人の内側だけで楽しむものではなく、訪れる人や道行く人が楽しめるよう、まちづくりの一つとして取り組んでいるところが多くなっています。

だれでも、美しい樹木や花に囲まれて暮らしたい。手入れの行き届いた庭園は心が休まるし、人の心を豊かにします。花は私たちにさまざまな思いや効用を与えてくれます。土いじりをしていると、いつの間にか、心が安らぎ、なごやかな気分になります。花作りは、命のある者を守り、育てる満足感や自信のようなものを感じさせ、何よりも心の健康に役立ちます。

花のまちづくりから生まれる多種多様な効果を、まちの活性化、相原のイメージアップに結び付け、ここに住む私たちだけでなく、訪れる人たちに自慢できる、美しいまちづくりを、めざしていきたいと考えています。

駅舎工事が、いよいよ秒読みへ

相原駅に「建築計画のお知らせ」の標識が取り付けられました。

着工予定：平成13年11月末日、

完了予定：平成16年 3月末日になっています。

西口の工事用道路もほぼ出来ました。いよいよ本格的に動き出します。

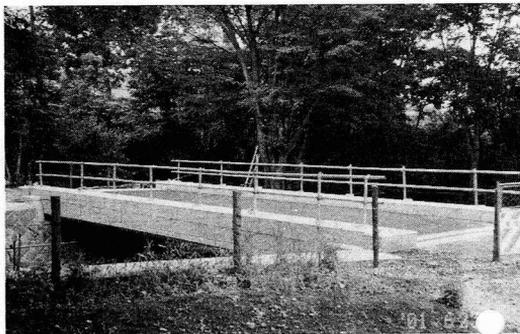
建築確認は、まだなのですが時間の問題とされます。当初の計画よりも若干の変更があります。

- ① 駅舎の屋根の高さが1.30m低くなり18.05mになりました。
- ② トイレの数が増えます。設置場所が東側に移動します。
- ③ 西側のトイレだった所は、将来「キオスク」等の売店が入れるよう、スペースを空けておくようになりました。

現在の駅舎を利用しながらの工事は困難とのことで、仮駅舎を交番の前あたりに建設することも計画され、今後、検討しなければなら

い点もいくつかあるようです。

- (1) 自由通路の解放時間。
- (2) 仮駅舎建設において工事車両の通行等。いろいろと困難な問題も含んでおります。11月には、説明会が開催される予定です。



あなたの前の 道、川に何が？

まちづくり協議会では相原の都市環境、特に道路と河川について長期に検討提案してまいります。

本年度は、まず問題提起から始めます。交通問題や、道路・河川の周辺にたくさんの問題点や疑問点が山積みされています。行政頼みだけでなく、町民のみなさんの協力で解決できるものもあるかもしれません。東京都や町田市でなければ出来ないものもありますが、待っているだけでは解決は10年20年後になるでしょう。まず問題の掘り起こしからです。

一つの例として、坂下の「横町橋」という新設の橋が出来ました。何のために出来たのかなと首を傾げるところに架かっています。相原側も橋本側も住民の利用がしにくい場所にあり、道路の拡幅が無い限りメリットが生まれません。神奈川県川の河川土木の不思議な仕事です。

山の小道から私道、市道、都道、国道、そして各河川等、気になっていること、困っていることを、当協議会の理事に連絡してください。取り組めるものから一緒に具体的に行動しましょう。

ゆめ工房 10周年の記念イベント が開催されます！

日時： 平成13年11月24日（土）
午後1時～4時

場所： 堺市民センター 2階ホール
※入場無料

相原ありこり今昔

中ヶ谷戸橋 (なかがやとぼし)

相原駅の東口から少し南へ歩いて十字路(ここを吉川 **ちか** の辻といった)から、旧道を東に行くと、青木医院の手前で陽田川にかかる小さな橋があります。上を渡るときは分からないのですが、道端から橋下をのぞくと、煉瓦づくりの見事な橋の構造が目につきます。この橋は明治時代に、当時の先端技術である煉瓦組立工法で工事されています。相原トンネル(下り)や、みなみ野にあった人道トンネルも同形式であることから、この橋が造られたのは、明治41年(1908年)の横浜鉄道開通の時期に近いころでしょう。川岸に下りて銘板を探したが発見できませんでした。この橋はわが町の有形文化財としてもよいのではないのでしょうか。

橋の歴史などご存じのかた、ぜひ教えてください。わたしたちのちょっと気がつかない建造物や石碑などが、町のあちらこちらに残っています。皆様の周りで発見して、ご教示いただければ幸いです。
(相原を学ぶ院)

堺中体育館改修に注目

堺中学校体育館改修の話が聞こえてきて一年が経過しました。近くに市民の泳げるプールがないので市民開放型のプールの併設が望まれています。

町会によっては署名簿なども回ったようですが、その後の進展が聞こえてきません。このままでは体育館の耐震補強だけで終わるのではないかと心配しています。

町田市内では、中学校の体育館改修や新設は順調に進められ、今度は堺中の順番だと聞いています。他地区の中学のような市民の使用できるプールと、300名以上の集会可能な体育館になればと期待しています。

土地の問題や費用の原などいろいろありますが、皆で声を合わせ相原にも開放型プール付き体育館を企画提案していきましょう。

電波障害 その3

あいとびあ8号では境町会、9号では坂下町会の電波障害を取り上げました。今回は元橋町会です。9号でも少し触れましたが、橋本郵便局の隣接地にオラリオン(神奈川県住宅供給公社の分譲マンション)の工事が始まりました。ここには、地上32階建(99.95m)が2棟、24階建が1棟、18階建が1棟、計4棟の建設計画で、すでにクレーンが据え付けられています。

今回、元橋町会の「かすみが丘住宅」に障害が発生し、NHKに調査を依頼した結果、オラリオンのクレーンが原因であることが判明しました。神奈川県住宅供給公社もすでに調査をしており、共同アンテナ・CATV等の検討をしているようです。UHFアンテナで平塚から受信している場合に影響が出ています。今後、元橋町会・仲町会にも影響が出ることが予想されます。

＜植樹祭と相原中央公園建設＞

相原中央公園の予定地で、今年、「さくらの丘」植樹祭を実施しました。子供たちも大勢参加し、盛大に建設のスタートをきることができました。

この秋、再び植樹祭が計画されています。計画地は、公園の入り口部分の左側(長福寺側)で、この場所は、町田市と長福寺の所有地です。長福寺さんのご協力で計画されました。

委員会では11月18日(日)の植樹祭に向けて準備しています。

相原中央公園の建設の概要もまとまり、まもなく町田市より提案されます。スポーツ施設の他、四季おりおりの草花が楽しめる遊歩道、イベント広場などが計画されています。今後、委員会では町民の意見を反映させながら、より良い相原中央公園の建設を目指します。

傘 ありがとう

昨年の7月10日、相原駅に「かえる傘」を設置して以来、早いもので1年が経過しました。多くの方々のご協力により継続することができました。「こころ豊かなまちづくり」の一環として今後も続けてゆきたいと考えております。紙面にてお礼申し上げます。

引続き募集中!

相原まちづくり相談所(いりなげや駐車場横)で受付をしています。ご不要の傘がございましたらご寄贈ください。毎週月・木曜日

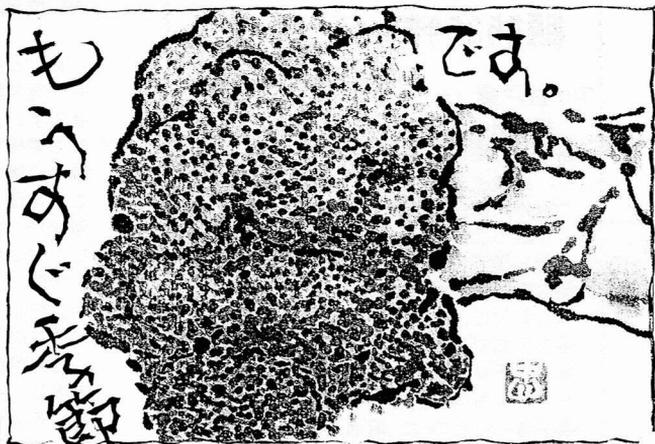
SLB会

男のJAO会に対して女性の会です。SLB(ソルポ)会と読みます。ソルポ会では毎月第4木曜日(午後1時から)、相原まちづくり相談所で絵てがみを描いています。はじめての方でも「わたしにもこんなに上手に描けた!」と喜びの顔。みなさん笑い声が絶えない楽しい会です。どうぞお気軽に

大地沢まつり

8月25日(土)

開催される



編集後記

「あいとびあ」は試行錯誤の上、第10号を発行することができました。

夏から秋にかけて相原地域では、さまざまな行事が行われます。どの団体の役員さんも大変ご苦労をされています。なかには、いくつかの団体の役員を兼任されている方も少なくありません。参加者の中には「疲れる」・「もう少しまとめて欲しい」等という声も確かにあります。

しかし、地域でこれだけ多くの団体が、さまざまなイベントを行うのもめずらしい事と思います。それだけ相原地域が活発に活動している証拠ではないでしょうか。「あいとびあ」でもより多くのイベントを取り上げていきたいと思っています。

(今、島、横、須、友、土)

「あいとびあ」は、夢連ホームページでもご覧になれます。

<http://www.ops.dti.ne.jp/~tomoken>

(Yahoo!で検索できます。「夢連」と入力して下さい。)

あいとびあに地域の活動を紹介したいと考えています。原稿をお寄せ下さい。

倉村宛 FAX (771)5654

夏の相原名物、大地沢センター夏祭りが今年も盛大に開かれました。土曜日の開催は初めてで、心配していましたが参加者数は2700名と盛り上がりました。年々、地元相原の人々の参加も増えています。

大戸の八雲神社の御輿が「白鳥」という白装束で練り歩き、今年、草戸山の山頂に遷座された山の神と合わせ大地沢の一つの景色になりました。また、工芸小屋で臨時に開かれた喫茶での抹茶・和菓子も好評でした。当日だけ無料公開される、檜(木っ端)の香りいっぱいの大地沢風呂も毎年タオル持参で入浴する人も増えています。

JAO会では昨年につづき、今年の春に製造した「竹炭」をまつりで販売しました。

「竹炭」の効能は脱臭・防湿・遠赤外線効果など多用途に使用されています。なお、JAO会ではこの秋より「しいたけ」づくりにも挑戦いたします。

JAO会では、会員(おやじさん)を募集しています。(連絡先:本徳 TEL 782-6968)